

政策課題研究「実践的政策立案講座」実施要領

【ねらい】

地域の抱える課題を解決し、豊かな住みよい地域社会をつくるためには、自治体における政策の形成や執行の質的な向上が重要となっている。また、住民協働の進展により、政策の客観性や合理性の説明責任も一層求められている。

このようなことから、市町村職員の実践的な政策形成の能力開発を図るとともに、研究成果の蓄積を目的として、特別研修を実施するもの。

【テーマ】

1、政策形成の基礎的な知識の修得

政策の概念、政策の構造、政策過程等の基礎的な知識の修得を図る。

2、政策形成の能力向上

問題発見、政策課題、問題分析、政策立案、政策決定等の政策形成に必要な、知識・技能・技術等の修得を図り、市町村の直面する課題をテーマとして、実践的な政策形成の研究を行う。

3、政策実践のための能力向上

政策形成のための実践的な能力として、研究活動をとおしてマネージメント、コミュニケーション等を学ぶことにより、組織内・住民との議論をリードし、合意形成の説得のための中核的なリーダーとしての実践力を高める。

【期 間】

平成23年5月～10月

毎月1回2日間 全6回12日間

第1回 5月24日(火)25日(水)

第2回 6月28日(火)29日(水)

第3回 7月26日(火)27日(水)

第4回 8月30日(火)31日(水)

第5回 9月27日(火)28日(水)

第6回 10月18日(火)19日(水)

【対象者及び定員】

政策課題研究に意欲のある職員(原則として係長級相当職)、12名程度

【講師、指導者】

熊本大学政策創造研究教育センター上野教授、田中准教授、河村准教授、吉田助教

【場 所】

熊本大学政策創造研究教育センター 4階 講義室

(熊本大学南地区 熊本市黒髪2丁目39-1)

【その他】

- ・ 成果発表として、熊本大学政策創造研究教育センター主催「公共政策コンペ」、平成23年10月30日(日)熊本大学工学部百周年記念館(予定)にて政策提案を行う。
- ・ 受講生の決定は、受講希望者の中から全体のバランス等を考慮して、研修協議会が決定する。